

÷E A A

令和3年度 福島看護専門学校

カリキュラム内容・目的

分野	基礎分野	単位	13単位	時間	375時間		
教育内容	科学的思考の基盤	単位	3単位	時間	90時間		
	人間と人間生活の理解	1 年12 	10単位	मन् [11]	285時間		
目的	的 個としての人間、環境と相互作用を営む社会的存在としての人間、及び健康と環境の 相互作用について理解を深め人間として成長することが出来る。						

分野	専門基礎分野	単位	23単位	時間	510時間		
教育内容	人体の構造と機能		5単位		120時間		
	疾病の成り立ちと回復の促進	単位	12単位	時間	285時間		
	健康支援と社会保障制度		6単位		105時間		
目的	目的 疾病のメカニズムを理解し、観察力・判断力を養い健康回復を促進するための基礎知識を養う。						

分野	専門分野I	単位	14単位	時間	435時間
	(基礎看護学実習 1 1単位 45時間 基礎	進看護	学実習Ⅱ2単位	90時間	含む)
教育内容	基礎看護学	単位	11単位	時間	300時間
	看護の対象を生活者として理解し、看護 康レベルやライフステージに応じて健康の 護の考え方や基本的な方法を学ぶ。				

分野	専門分野II (臨地各論実習16単位 720時間含む)	単位	38単位	時間	1320時間
教育内容	成人看護学		6単位		180時間
	老年看護学		4単位		105時間
	小児看護学	単位	4単位	時間	105時間
	母性看護学		4単位		105時間
	精神看護学		4単位		105時間
目的	基礎分野、専門基礎分野で得た知識・技 康レベルの人々を対象として看護の必要 術・態度を養う。				

分野	統合分野	単位	12単位	時間	360時間		
	(在宅看護論実習2単位 90時間 看護の	つ統合と	上実践実習2単位	90時	間含む)		
教育内容	看護の統合と実践	 単位	4単位	時間	90時間		
	在宅看護論	事(以.	4単位	11年1日	90時間		
目的	目的						

*********** 1. 基礎分野 ************************************	алу дационный малаской обор
1)科学的思考の基盤 ① 物理学 ··············· ② 論理学 ···································	2
2) 人間と人間生活の理解 ① 社会学 ② 心理学 ③ 教育論 ④ 人間関係論 ⑤ 倫理学 ⑥ 英語 I ⑦ 英語 I ⑦ 英語 I ⑧ 体育 ⑥ 保健体育 ⑩ 地域の環境	5
2. 専門基礎分野	
1)人体の構造と機能 ① 生態機能学 I ············ ② 生態機能学 II ··································	
2) 疾病の成り立ちと回復の促進 ① 微生物学 ② 栄養と生活 ③ 薬理学 ④ 疾病論 I (病理学総論) ⑤ 疾病論 I (呼吸器、循環器) ⑥ 疾病論 II (呼吸器、循環器) ⑥ 疾病論 II (運動器) ⑦ 疾病論 II (運動器) ② 疾病論 II (運動器) ⑥ 疾病論 II (順神経) ⑤ 疾病論 II (順神経) ⑥ 疾病論 II (順神経) ⑥ 疾病論 II (所述 大夕) ⑥ 疾病論 II (所述 大夕) ⑥ 疾病論 II (於射線治療、リハビリテーション、月	18 19 20 21 22 23 24 寥原病) 25 26 27
② 地域保健論 ······ ③ 社会福祉論 ······ ④ 関係法規 ······	
中国的中 3. 専門分野 I 由中国中国中国中国的人员的国际企业	
⑦ 基礎看護学方法論VI(生活を整える技術)・⑧ 基礎看護学方法論VI(診療補助技術)・・・・⑨ 基礎看護学方法論VI(診療補助技術)・・・・	36)

	統合分野	教育内容	看護の統合と		
	看護管理 破として、管理に関す	単位 1 る基礎的知識		<u>進度</u>	3年次前期 問題を解決する方
策の方法を	学ぶ。				1-3,2-3,3,000
方法	構義・演習 ┃	評価方法 授業	筆記試験・1 内容	<u>/ボート</u>	講師
看護における管理 の方法と、施設内 や地域における看 護方法を学ぶ	2看護ケアのマネ	マント とは ントとは らけるマネジメント でのマネジメント 証利の尊重 性 振療 系の実践	トと看護職の機能	1 手業祭冊 厉	【6/30時間】 本校専任教員28年 看護師 総合病院(脳神経外 科、整形外科、救急外 来など)11年の実務経 験
	学書院				
<u>方法</u>	構義∙演習 ┃	評価方法	<u>筆記試験・</u> で内容	<u>/ポート</u>	講師
看護における管理 の方法と、施設内 や地域における看 護方法を学ぶ	2)組織目的 - 2)組織 目的 - 3)看護	カマネジメントービスのマネジメントービスのマネジメントービスのマネジメン・ は で で で で が が が が が が が が が が が が が が が	ペント ノト くみづくり ジメント ジメント 女術] 看護管理. 医	【18/30時間】 看護師 認定看護管理者 総合病院41年の実務 経験
方法 話	学書院 講義・演習	評価方法	筆記試験・1	<i></i> ✓ポート	⇒# ∱ T
学習目標		授業	内容		講師
看護における管理 の方法と、施設内 や地域における看 護方法を学ぶ	3)異文化理4)国際看該(1)ジ(2)ワ(3)ア	リーヘルスケア 関解 複活動 ャイカ青年海外 ークショップ ジア・西アフリカ 蛮 統合分野	・協力隊の研修員との 1の衛生状況実際 看護の統合と実践[3]		【6/30時間】 大学准教授 助産師 大学24年、総合病院 (産婦人科など)21年 の実務経験
系統看護講 系統看護学	国際看護学. 医学書 構座 統合分野 看護 構座 統合分野 看護 	り でいた さい できまる できまる でいた 合と実践 1〕 看護学概	§[3] 災害看護学• 論. 医学書院		医学書院

分野 制 約	充合分野	教育内容	看護の	統合と実践	単位 4	時間 90
科目	医療安全	単位 1	時間 30	進度	3年次	
	において危険を予測 実践ができる能力を		療事故予防	ちの技術とシステ	るについて知	識を深め、
	夫政ができる配力を 葬義・演習	評価方法	筆記	記試験・レポート		-44 4 -7
学習目標	192 17 1		美内容			講師
人は誰でも事故を 起こす存在であるこ とが理解できる	 医療安全を学 1)医療安全 2)安全の言 3)ヒューマン 	全の定義 葉の定義	.		看護師 総合病[寺間】 壬教員28年 完(脳神経外 5外科、救急外
対象の状況と場に応じて安全な看護を提供するためにリスクを判断する必要性を理解する	2)KYTとは 3. 事例を用いた シュミレー:	ントとアクシデ、	Ę	(演習)		77.147、秋志が11年の実務経
方法 講 学習目標	‡義·演習	評価方法	筆記 美内容	2試験・レポート		講師
医療現場における 定療要因を理解する 医療現場におり で表現場になり で表現場になり で表現場になり で表現場になり で表する(医療で全対策)	3)事故の分 4)ヒューマン 3.医療安全に関 4.医療安全に関 5.医療安全とコミ 1)不廃事あ 3)事故のお 6.医療における。 1)組織とし 2)システム 3)国の医療	度は造めた類とすするに対している。 業はと構で、対しているのでは、対しているでは、対しないでは、対しているでは、対しているでは、対しているでは、対しているでは、対しているでは、対しているでは、対しているでは、対しないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	小報告書 対策 法的責任 ニケーションを ランコンを 受なは、シンスを 対策の 対比の 其体例	テムの改善	科、牧急 27年の分	完(循環器、内
参考書:医療安全ワー						

_								
I	分野	統合分野	教育内容	看護の統合。	と実践	単位 4	時間	90
ľ	科目	救急医療	単位 1	時間 15	進度	3年	E次前期	

目的 急病、けが、災害など急に身体の疾患または損傷を受けた救急患者への救急処置、医療行為の介助、生活行動援助、精神的サポートなどの看護活動と位置づけを学び看護実践につなげる

介助、生活	行動援助、精神的サポートなどの看護活動と位置づけを学び着	 i 護夫践につなける
	講義・演習 評価方法 筆記試験・実技試験	講師
学習目標	授業内容	41.H. £H.U
救急医療と救急看	1. 救急看護の概念	看護師
護の基礎を理解す	1)救急看護とは	病院等21年、介護施
る	2)救急医療体制	設9年の実務経験
	3)救急看護の場	
	0. 数色毛港の製色の理解	
	2.救急看護の対象の理解	
	1)救急患者の特徴 2)救急患者家族の特徴	
	2/权忌忠有家族の特徴	
	3.救急看護体制	
	1)初期・第二次救急医療における対応	
	2)第三次救急医療における対応	
救急時に安全に医	4.医療用器械の取り扱い	
療機器を取り扱うこ	1)ME機器とは	
とができる	2)ME機器を使用するための基礎知識	
	3)ME機器取り扱い上の留意事項	
主要病態に対する	4.救急患者の観察とアセスメント	
救急処置と看護を	1)全身と外見の観察とアセスメント	
理解する	2)緊急検査	
	5.心肺停止状態への対応	
	1)一次救命処置	
	2)二次救命処置	
	6.外傷・熱傷・骨折・中毒・溺水への対応	
	7.事例を用いた緊急時の対応の実際	
テキスト・系統看護請	構座 別巻 救急看護学 医学書院	

テキスト: 系統看護講座 別巻 救急看護学. 医学書院 参考書: 系統看護講座 基礎看護学[4] 臨床看護学総論. 医学書院

成人看護学 成人看護技術. 南江堂

分野 総	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	教育内容	看 誰	の統合と領	実践 【	単位 4	時間	90
科目	災害看護	単位 1	時間 1	5 進	進度	3年	次前期	
	しない時に大きな破 っす。災害が発生し <i>†</i>							
	うり。火音が光生した 看護基礎教育にお			が 火 古 相 記	受付男パー	多加りるり	引肥性を行	ر•.
方法 講	ŧ義∙演習	評価方法		€記試験・レ	/ポート		講師	
学習目標 災害看護の全体を	1 災害看護のあ		村容					
テキスト: 系統 で生みを で生みに ではる ではる では、 変に では、 変に では、 変に では、 変に では、 の、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	3)災害医療情 5)国内の基準 3.災害看看 2)災災害 4.災害者 4.災害十クル・ (2)機種 3)静 5.災害とこころの 6.事例における。	ゆ 磁義 で 磁の に 正ア 急復 ケ 災	: : : : : : : : : : : : : : : : : : :			看総科ど25 【看総科31	病院(呼環 経験 55師病形外科 25 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	料、外

【 看護の統合と実践 実習 】 2単位 90時間 3年次後期

1. 実習の目的

病棟管理や看護専門職としての役割を理解し、チーム医療の一員として安全に看護実践できる 能力を養う

- 2. 実習目標
 - 1) 病棟管理の実際や他部門調整等の見学を通して看護管理の実際を学ぶ
 - 2) 組織として安全で質の高い看護がどのように提供されているかを理解する
 - 3) 対象に潜む医療事故の危険因子を総合的にアセスメントし、援助の優先度を考えながら状況に応じた看護実践ができる
 - 4) チーム医療における他職種との協働の中で看護師の役割を理解する
 - 5) 専門職としてふさわしい態度を身につける

3. 実習方法

0. 火白/	/J 14	
11程.	内 容	記録用紙
前目	事前学習 1 週間の計画案記入	事前学習・実習目標提出(学内)
,,,,,,		共通記録用紙No.1 No.2
1日間	・看護部長から、病院管理の体制や他部門との調整方法につ	管理・医療安全は統合記録用紙
^ C C	いて全体オリエンテーションを受ける	Na6-①・Na6-②に記入
	・医療安全における医療安全管理者の役割についてオリエン	_
	テーションを受ける	
	・病棟師長から、オリエンテーションを受ける	
	・看護師長に同行し、実際の場面を見学し、管理職の役割を	
	学ぶ	
9日間	・複数の対象を受け持ち看護援助を展開する	共通記録のデーターベース用紙に
C H let	・受け持ち対象の紹介、情報収集開始	て信報収集
	・対象の健康問題を抽出し、病棟の看護計画と照らし合わせ	病棟の看護問題を参考に、現在の
	ながら優先順位を決定する	対象の状態に応じた問題
	・問題解決のための援助を計画し、実施可能な援助を確認する	点を抽出し、看護援助計画を立案
	・援助を行い実施したことを評価し、次の計画にむけ必要時	共通記録用紙No.5 に記入
	修正する	フローチャート統合記録用紙No.4
	・受け持ちの中から一人の対象を選定し看護要約を作成する	にて経過観察・援助を記載
	*援助の実施は受け持ち以外でも対象の同意を得て、状態に	看護要約統合記錄用紙No.5
	広じた援助を計画し実施する 	他患者も含めて援助の実際はNo.8
		に記載
夜間実習	・実習前に、夜間体制や業務内容のオリエンテーションを受ける	
事前	夜間実習時間 16:00~翌日9:00(仮眠含む)	・受け持ち対象に関してはフロ
夜間実習	・勤務交替時の申し送りを受ける。	ーチャート統合記録用紙No.4
2 日間	・夜間の対象の状態を把握する。(受け持ち優先)	にて経過観察・援助の実際
	・夜間を通して業務内容の実施や、受け持ち対象の看護援助	記載
	を展開する	・夜間実習での学びをNo.6-②に
	・勤務交替時の申し送りを行なう。(受け持ち優先)	記載
6月目	中間評価	評価表提出
登校日	学校にて実習の振り返り 週間計画の立案	
最終日	最終評価	評価表提出
		1/

対象への説明書・同意書は学生が同じ対象を受け持つときは連名とする

共通記録用紙No.1・No.2・No.3 (データーベースのみ) No.5・No.8・No.9 使用統合専用記録用紙No.4~6 使用最終提出は、No.順にそろえて、最後に評価表を添付して提出すること

- 4. 実習中の注意事項
 - 1) 朝、自分の行動計画を発表し、実施可能な援助か助言を受ける
 - 2) 日々の行動計画の助言、印鑑は日々の実習終了時にいただく
 - 3) 聴く態度、言葉遣いなど相手を尊重した態度をとり、実習中知りえたことは口外しない
 - 4) 決められた服装で実習に臨む
 - 5) 時間厳守
 - 6) グループでの行動を意識して協力する
- 5. 提出について
 - 1) 指定された実習記録一式をファイルに入れて提出
 - 2) 提出は実習担当者へ、次週の登校目に提出する
- 6. 単位修得の認定
 - 1) 成績の評価

実習評価は、実習目標の達成度及び実習への参加態度、実習記録類、実習課題の提出内容、出席状況について、自己評価・担当教員及び実習指導者からの情報提供も加味し、総合的に評価する。また、各科目の出席時間数が全時間数の3分の2に満たない場合、評価を受けることができない。

2) 成績評価の基準 実習成績は、単位修得の認定に基づき、100点を満点として評価し、60点以上を 合格とする。

分野	ži		教育内容		在宅看護論	i ji	位 4 時間 90
科目	在宅看護	論 (在宅看護の理解)	単位 」	時間	15 道	度 /	1年次後期
目的	保健・医療・ 役割を学ぶ)中での在9	百看護の	位置つけをを	2埋)弾し、仕	宅における看護職の
方法		講義	評価方法		筆記試験・し	/ポート	⇒垂心市
	習目標		授	業内容			
	隻が必要と ・景と根拠を 5	2)保健·医 3)超高齢伯 4)医療ニー	隻の目指すも 療・福祉の重 比社会の進展 −ズに応じた	h向と訪問 Bと地域選 継続的な	看護 (携のシステム 医療の提供とき (準(訪問看護	看護師の役割 倫理網領を7	看護師 介護文援専門員 (総合病院で19年、訪問看護ステーション等で 相 13年の実務経験有) 含む
在宅看記を理解す	愛の対象者 ↑る	2)在宅看記	家族の支援 度の対象者の 度の対象者と 度の対象者と	しての家	a manananananda vi ti talah di ilim	g gaga yera ya gurusen de Walikeddi.Ua	da de caractero
在生を理解	要の提供方		獲制度の創設 ベジメントの機	念と機能		are a a market men var eckshelder fielder Hill	
アキスト 参考書:	: 糸統者護譚 適宜関係図	韓座 統合分野 在等 書紹介 資料配布	已有 護翩,皆	医子番院	i	- nom-	

分野	ที่	统合分 <u>野</u>	教育内容		E宅看護論	単位.	4 時間 90
科目	在宅看護	方法論 I (企業で設皮板)	単位 1	時間 :	30 進度		2年次前期
目的		常生活から必要と	される看護文	援を見極る	めるための動作分	折と在	宅で求められる医
+>+	療技術と看		評価方法		き記試験・レポート		
方法 空	翌日標	講義		某内容	まり口は(の名。たっか。 し		· 講師
	での療養		:"を支える技術				····
	接助関係		-ケーション				脳卒中外をリテーション 認定看護師
形成を理	解する	2)動作分	材				応圧有設明 病院(脳神経外科)17
**************************************	えめられる	7 +5-x.150	られる技術の最	- EE	or manage homographic between the property of the second o	interiore Antologic	年、訪問看護ステー
技術を理		. – .	に関する技術	מלע			ション2年の実務経験
1X (4) C (2)	1:51 1. 3 es		・嚥下に関する	技術			
			関する技術				
			移乗に関する看	護			
			.関する技術 誰のアセスメン	心汗. 5-483 Him	比接		
		7)終末期		户(本色(发现):	LX YPF		
		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	I'H IIX				
		3. 在宅での医	療技術				
		1)褥瘡	That You was				
			7置カテーテル マ(人工肛門・人	1.18整11/4.1			
		4)経管栄		() - 0.22 (D) ()			
			心静脈栄養法	(HPN)			
			的陽圧換気療	法(NPPV)			
			素療法(HOT)	L. Headað Is			
		8)人上吗 9)疼痛管	·吸療法(HMV)。 ·····	出非狹法			
		カカタカ田 国	A31:				
		座 統合分野 在		学書院			
参考書:	週 丑関係図	書紹介 資料配布					

分野	ì	統合分野	教育内容		在宅看記	護論	単位	4 時間 90
科目	在宅看護力	方法論Ⅱ(地域連携)	単位 1	時間	15	進度		2年次前期
目的		・福祉との連携とマネ		要性を	理解し、対	対象のニー	ズに基	づく生活支援方法
-les \$46	_ <u>及ひ住会覧</u> T	資源の活用方法を理力	呼する 評価方法		夕 红香日香品甘	険・レポート		T
方法	<u> </u> 習月標	講義	<u>計価力法</u> 授業	[型型型型	灰•レハート		講師
	療・福祉と	1.他職種との連		\$1 17H				
の在宅を	音護の連携	1	ける連携の特	徴				看護師 総合病院(腎臓内科
	ついて理解	2)医師との		~ > + 1#				など)26年、大学18年
する			きの社会資源と 社会資源との					の実務経験
		5)ネットワー		↓ <u>₹</u> *\$)5				
			たおける医療	機関と記	訪問看護の	の連携		
aloglampeloalogoglaslommendoanos	ni ni nimene se seleni ili jego se se sego pri nime.		. 16. 16. 16. 16. 16. 19. 19.19.11.19.11.14.11.16.11.16.1	_15,5,5,0,0,0,0,0,0,0,0		nine iki ku iziran nesen arawa nise		
	ニーズに基	2.在宅看護にお						
	i支援方法 f源の方法	リ在宅有設 2)医療事故	記におけるリスク are it	7				
を理解す		3)感染防止						
2.731			・ 上の安全確保	R				
		5)災害時の	在宅看護					
		2 41色本の1年4月	iti prie					
		3.対象者の権利 1)個人の等						
		2)自己決定						
		3)個人情報						
		4)情報の開						
		5)成年後見	_					
		6)虐待 7)在学 美 輔	における法律	問題のこ	宝 例			
		1/11-17/11 12	(にかい) のは日土	· LittlyGH o > .	34 Na			
]
							}	
テキスト・	系統看講講	 座 統合分野 在宅	看護論 医草	学書院				
参考書:	適宜関係図	書紹介 資料配布	· 四 民X 时期 · 民本 。	. 113rd				

分野	 統合分野	教育内容	T	在宅看護論	単位	4 時間 90
科目 在宅看	護方法論Ⅲ促光看談	···· 单位 1	時間	30 進度	1 1	2年次前期
目的 在宅看護	後活動の実践例から	多様な対象への	つ看護を	理解する		······
方法	講義・演習	評価方法	Т	笙記試験・レポート		
学習目標			業内容	至1100000000000000000000000000000000000	-	: 講師
在宅看護における		過程展開のポイン				to the
看護過程の展開プ		者の多様化の尊』	<u>f</u>			保健師 診療所、訪問看護ス
法を理解する		₹・家族への視点 ſ的な広がりへの着	<u>k</u> ==			テーション等で31年の実
		で支える制度と支 で支える制度と支)理解		務終驗
		, 234, 234, 434	120011			看護師
	2.在宅看護					総合病院13年、訪問 看護ステーション6年の実
	1)特徵	(【収集とアセスメン】				務経験
		(収集と) セベブン「 【•計画				
	1 '' '	と評価				
	5)標準	化に向けた取り組	み			
対象に応じた在宅	? ?	日はの大統領の		ese warerennnum urmennammisesenismendsisisisisisisi	alalalalalalalalalalal	THE PARTY OF THE P
対象に応じた任名 看護を理解する	3.介入時期 1)準備					
- IV	2)移行	•				
	3)安定					
	4)急性 5)終末	:憎悪期				
	6)終了					
	,	741				
		活動の実践例				
	1)脳卒					
	3)認知	キンソン病 症				
		療養者				
		縮性側索硬化症				
		閉塞性肺疾患				
		の療養者 期の療養者				
	,	失調症の療養者				
					;	
テキスト:系統看護	講座 統合分野 福	在宅看護論, 医学	学書院			
参考書:適宜関係	図書紹介 資料配	布	,-			
在宅看護	論. 医歯薬出版株	式会社				<u></u> .

【 在宅看護論実習 】 2単位 90時間 3年次

1. 実習の目的

目的:保健・医療・福祉との連携・共働を通して、看護の役割を理解する 地域で看護を必要としているあらゆるライフステージ・あらゆる健康レベルにある人々とその家 族に対して、現状の生活を踏まえた看護援助が出来る基礎的能力を養う

- 2. 実習目標
 - 1) 地域保健事業の実際が理解できる
 - 2) 社会情勢を反映した支援事業活動が理解できる
 - 3) 在宅療養者とその家族を生活者として総合的に理解できる
 - 4) 対象・家族のニーズを考慮した看護援助が理解できる
 - 5) 専門職業人としての基本的態度を含め看護観を深め
- 3. 実習方法

日 程	内 容		記録用紙		
事前1	学内:①実習課題確認 ②講義資料の見直し	実習課題 事前学習課題	講義資料		
1日	1)県北保健福祉事務所・精神保健福祉センター 概要説明・見学・GW 等 (事後学習)				
1 П	2) 保健福祉センター 概要説明・見学・健康推進事業・GW 等 (事後学習)		共通記録Na.9		
1 日	8) 地域包括支援センター(福島市/伊達市)概要説明・相談業務・地域健康推進事業・GW等(事後学習)		共通記録Na.9		
1 Џ	4) 居宅介護支事業所 概要説明・相談業務(要介護者)・社会資源の 実際・GW 等(事後学習)		共通記録No.9		
事前且	学内:①訪問看護ステーション実習課題確認	実習課題	講義資料		
8 日	オリエンテーション 同行訪問 在宅調整会議などの参加 *訪問対象についての意見交換(カンファレンス) *1 事例挙げて、自らの考えをまとめる 反省会(最終評価)		共通記録No.1 共通記録No.2 在宅記録No.3-①と② 共通記録No.4·5·6 在宅看護論実習評価 ※中間はありません 共通記録No.9		

※1) ~4) の事後課題は、各実習毎に関心の高かった項目についてまとめ共通記録No.9 提出とする 4. 実習中の注意事項

- 1) 朝、自分の行動計画を発表し、実施可能な援助か助言を受ける
- 2) 日々の行動計画の助言、印鑑は日々の実習終了時にいただく
- 3) 聴く態度、言葉遣いなど相手を尊重した態度をとり、実習中知りえたことは口外しない
- 4) 決められた服装で実習に臨む
- 5) 時間厳守
- 6) グループでの行動を意識して協力する
- 5. 提出について
 - 1) 1)~4)終了後、指定された日時に No.9 を提出する
 - 2) 指定された実習記録一式を上記の表の順に整理しファイルに入れて提出
 - 3) 提出は実習担当者へ、次週の登校日に提出する
- 6. 単位修得の認定
 - 1) 成績の評価

実習評価は、実習目標の達成度及び実習への参加態度、実習記録類、実習課題の提出内容、出席状況について、自己評価・担当教員及び実習指導者からの情報提供も加味し、総合的に評価する。また、各科目の出席時間数が全時間数の3分の2に満たない場合、評価を受けることができない。

2) 成績評価の基準 実習成績は、単位修得の認定に基づき、100点を満点として評価し、60点 以上を合格とする。